

12/31 3:27

米製武器購入過去最大
1.5兆円

トマホーク関連で膨張

政府が2023年度予算案で、米国の武器輸出制度「有償軍事援助」(FMS)に基づく武器購入に過去最大の1兆4768億円を充てている(本紙26日付)ことが明らかになりましたが、防衛省は

本紙の取材に、購入品の内訳の一部を明らかにしました。

攻撃に転用可能な「スタンダード・オフ・ミサイル」の搭載が狙われている。F-15戦闘機の能力向上で約1-135億円△E2D早期警戒機の取得に約1-941億円――などとなつてござ

備の購入が多いなどと想定され
ます。23年度予算案では、防衛省はトマホークの配備に向け22-1-3億円、イージス艦にトマホークを搭載する関連工事の取扱等に110

す。ただ、これらを詰
詰してゆるべの趣
田舎の風情を。

4. 遺伝子を載上していく事
す。
遺伝子の敵基地攻撃兵
器などの取得のため
に、日本国政府は巨額の
税金が米政府や米軍部
産業に流出しよがうとし
てこます。